

# 伊藤 ゆきひろの ちょっとタイム

<No.102号> 2019年 9月1日 発行



## ごあいさつ

玄関を出て車に乗り込むその窓に数匹の赤トンボ、小さな秋の始まりです。

近年、温暖化によるものか豪雨災害の発生が頻発し、この度の九州北部の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

ところで、9月は いよいよ20日から日本でアジア初の開催となるラグビーワールドカップが開幕します。全国12会場の内 隣接の豊田スタジアムでも4戦が行われ、地元企業チームからも3選手の出場に大きな期待がかかります。

さて、先月27日厚生労働省が公表した公的年金の財政検証では、給付水準の維持・財政破綻は無しと見積もりましたが、楽観的な経済見通しは、改めて年金額の目減りを示す結果となり、“百年安心”を唱える政府に国民の不安が高まっています。少子高齢化を乗り越える打開策に知恵を集め、安心の底上げを図って行くことが急務でありましょう。

9月、刈谷市定例議会は4日から開会されます。平成30年度決算の審査を中心とした議会となりますが、来年度予算編成に向けた事業施策の判断にも繋がるため、しっかり審議を尽くして参ります。



刈谷市議会議員

刈谷市一里山町金山100番地 (トヨタ車体労働組合内)	
Tel	0566-36-3870
Fax	0566-36-6272
E-mail	itou@bwcom.or.jp
HPアドレス	http://y110.jimdo.com



## 歳時記

9月 1日 (日) 二百十日	夏休みが明けた後の初秋の夕暮れは
8日 (日) 白露	思いの外早く感じますが、夕焼けの美
9日 (月) 重陽の節句	しさや半袖の素肌にさらりとした涼し
13日 (金) 十五夜	さが、一日の疲れを癒してくれます。
16日 (月・祝) 敬老の日	実りの季節は、様々な発表会の時期
23日 (月・祝) 秋分の日	でもあります。実力を発揮して下さい。

## 8月のフットワーク

### 刈谷市 令和元年8月 臨時議会 報告 (8月5日開催)

8月の臨時議会は、議会三役および各種委員会委員の選任が主な議題  
(役職任期は一年、毎年8月に改選が行なわれています)

#### ★ 新しい議会三役

役 職	議員名 (会派名)
議 長	山崎 高晴 (自民クラブ)
副議長	加藤 廣行 (自民クラブ)
監査委員	佐原 充恭 (市民クラブ)

#### ★ 私が所属する会派「市民クラブ」の構成

◎伊藤幸弘(トヨタ車体)	○黒川智明(デソー)
中嶋祥元(アイソ)	鈴木浩二(デソー)
佐原充恭(トヨタ紡織)	深谷英貴(豊田織機)

◎：会派会長 ○：事務長 ( )：出身会社

#### ★ 私が所属する常任委員会

各種常任委員会	改選後	改選前
企画総務委員会		
福祉産業委員会	○	
建設委員会		
市民文教委員会		○
議会運営委員会	○	
議会広報委員会		

#### ★ その他 私が所属する各種委員会

土地開発公社理事・保護司推薦会委員・  
民生委員推薦会委員・国民健康保険運営  
協議会委員・衣浦東部広域連合議員・  
刈谷知立環境組合議員

“安全・快適・住みよいまち刈谷”を目指し、  
今後も積極的な活動に邁進して参ります。

### 令和2年度 当初予算編成に関する市民クラブ会派の要望を提出

**住みたい、住み続けたいまちに //**  
**人口増加に繋がる施策を要望**

重点要望 3項目 34件  
その他 個別要望 36件  
(計 70件を要望)

8月20日(火)  
市長に要望書を提出

重点要望項目	要望件数
(1) すべての産業の持続的成長を促す施策	
① 企業誘致、投資促進、人材育成など企業体質強化への応援施策の推進	3
② 近隣市を巻き込んだ効率的な生産活動ができる道路整備の推進	4
③ 革新的な新事業への展開	1
(2) 刈谷の資源を有効活用したまちの魅力づくり施策	
① 人とエリア、エリアとエリアを有機的に結合させる施策の推進	4
② 若者が集まり、住みたくなる街づくり施策の推進	7
③ 刈谷の資源が有効に発信されるPR戦略の強化	1
(3) 全世代が安心して暮らせる環境づくり施策	
① 産・学・官の力を活かした防災、防犯、交通安全への施策の推進	6
② 少子高齢化課題の明確化と計画的な対策の推進	6
③ 障がいを持つ市民が暮らしやすいしくみの確立	2
その他 個別要望	
都市環境分野(15件) 教育文化分野(2件)	
産業振興分野(2件) 福祉安全分野(11件) 計画推進分野(6件)	

# 8月のフットワーク

## 「刈谷市空き家対策基本計画」が公表されました。概要紹介

【計画期間】2019年度～2028年度までの10年間

【背景と目的】近年、少子高齢化・人口減少の進行によって、適切に管理されていない空き家等が増加傾向にあり、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている。



国は、2015年に「空家等対策特別措置法」を施行。本市も今後、空き家が増加する可能性があることから、市民の生活環境の保全を目的に本計画を策定し、空き家の適切な管理・活用を促進する。

【1】刈谷市の空き家等の実態 (2016年度空き家実態調査結果)

合計377件

区分	内容	件数	割合
レベルⅠ	定期的な経過観察は必要ないと思われる。	193件	51.2%
レベルⅡ	定期的な経過観察が必要であり、状況に応じて適切な管理を依頼する必要がある。	141件	37.4%
レベルⅢ	そのまま放置すれば「特定空き家候補物件」となる恐れがあり、適正な管理を依頼する必要がある。	40件	10.6%
レベルⅣ	周辺の生活環境に悪影響を及ぼす恐れのある状態で「特定空き家候補物件」と認められる。	3件	0.8%

【2】基本的な施策

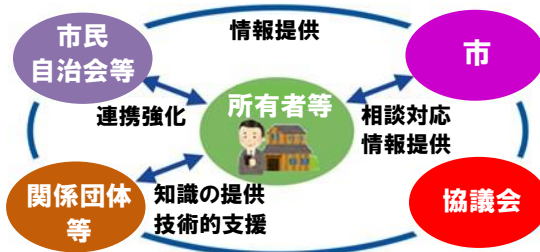
施策	内容	実施内容
施策1	空き家の実態把握	① 定期的な空き家等の実態調査および所有者の意向調査の実施。 ② 空き家等の情報収集とデータベース化およびデータ更新。
施策2	空き家等の発生抑制	① 市民・自治会等への広報、空き家相談会の開催。 ② 所有者に対する周知・啓発、空き家に関する相談会の開催等、および空き家管理サポート体制づくりの検討。
施策3	空き家等の有効活用	① 空き家バンク制度創設、空き家の有効活用や除去および跡地活用に関する意識啓発等、住宅ストックとしての流通促進。 ② 地域活性化に資する施設としての活用促進。
施策4	特定空き家に対する措置	① 特定空き家等の認定、管理不全の空き家への対応、所有者不明の場合の財産管理制度の検討等。 ② 所有者に対する助言・指導・勧告・命令・代執行等の実施。

【3】成果指標

項目	空き家等件数
現状値 (2016年)	377件
推計値 (2023年)	590件
目標値 (2028年)	470件程度に抑制

推計値・目標値は、国都交通省「住生活基本計画」の指標値を参考に算定

【4】計画推進に向けた相談対応および実施体制



# 伊藤ゆきひろの

## ちょこっと情報 !!



### 刈谷 良いトコ ♪



碧空の下、木立を背にして愛くるしい笑顔で佇むマスコット…雨の日も風の日も休みなく、ちゃんとみんなを待っています。さて、ここはどこでしょう？



8/1発行の<No.101>の答えは、東陽町の刈谷市役所7階ロビーで催されるフロアコンサートでした。親しみの持てるクラシックと共に8階食堂のランチをどうぞ。

## “カトラリーの歴史”への招待☆ (Chapter1)

月の美しい頃となりました。13日は十五夜、薄を飾り団子をお供えする習わしは、欠けても満ちる月を生や不死の象徴と捉えるとともに、農作物の収穫期と重なることから、豊作を祈る収穫祭を兼ね、古来より人々に親しまれてきました。

稲の収穫には少し早いため代わりに薄を、一緒に飾られる萩には華やかなだけでなく、神様の箸という意味もありました。さて、東洋のカトラリー・箸とは…それはあらゆる食器の中で、極めて古い歴史を持ちます。人類が火を利用し煮炊きして食べるようになり、火中から熱い食べ物を器に移したり、器から口に運ぶ時突き刺したり挟んだりするために考案された道具が原型となりました。

文献では十八史略 所載に、中国は殷の第30代にして最後の王・紂王が贅沢な象牙の箸を作らせたことを叔父の其子が諫めて、高貴な象牙の箸を用いるようでは、いずれ高楼広室で贅を尽くし、天下を傾けるだろうと嘆じたとあります。

4千年も前の殷の世に既にそのような箸があったとすれば、実用的な木製や竹製の箸は遙か以前より普及していたと思われ、それとともに発達した食事作法や食文化が、どのような形で日本に伝播し、広まって行ったのか興味を覚えます。

## 9月の行事予定

- 9月 1日 (日) ユタカ議員協議会研修会
- 3日 (火) 刈谷知立環境組合議会
- 4日 (水) ~26(木) 刈谷市9月定例議会
- 6日 (金) トヨタ車体労組期首代議員セミナー
- 13日 (金) 全ト組織内議員懇談会
- 14日 (土) 全トヨタ労連定期大会

“まじめにコソコソ、即行動”頑張ります!!

